



一歩でも前に
変化の時代へ踏み出そう

KIMASSI

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2021年1月

金沢問屋センターニュース

Vol.139
January

新年互礼会
BCPセミナー報告
2021年の経済見通し
事務局だより



事務局だより INFORMATION



11月

- 4日 理事会
 - 1.総務委員会より
 - (1)中間決算について
 - (2)土地の交換について
 - (3)組合員の脱退について
 - (4)出資金見合いの緊急融資について
 - 2.組合運営委員会より
 - (1)石川県感染拡大防止対策支援金の申請について
 - (2)町内一斉清掃について
 - 3.厚生委員会より
 - (1)ゴルフ大会について(結果報告)
 - (2)ボウリング大会について
 - (3)インフルエンザ予防接種について
 - 4.BCP委員会より
 - (1)金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - (2)オンライン会議について
 - 5.街力発信委員会より
 - (1)問屋まちスタジオ運営協議会議員の異動について
 - (2)防犯カメラ補助金制度について
 - 6.青年部会より
 - (1)10月定例会について
- 12日~13日 卸商業団地機能向上支援事業特別委員会実地調査 東北訪問



(協)須賀川卸センター様訪問



(協)仙台卸センター様訪問

※例年11月開催のボウリング大会は、屋内競技であるため新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止させて頂きました。楽しみにされていた方々には大変申し訳ございません。

12月

- 3日 理事会
 - 1.総務委員会より
 - (1)新年祭について
 - (2)新年互礼会について
 - (3)景況調査について
 - (4)組合員の脱退について
 - (5)生活習慣病予防健診について
 - 2.組合運営委員会より
 - (1)保険の切り替えについて
 - (2)各種修繕工事について
 - 3.厚生委員会より
 - (1)インフルエンザ予防接種について
 - (2)労務管理講習会について
 - 4.BCP委員会より
 - (1)金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について
 - (2)商団連卸商業団地機能向上支援事業について
 - 5.街力発信委員会より
 - (1)「mu-ku」の進捗状況について
 - 6.青年部会より
 - (1)11月定例会について
 - (2)1月定例会について
 - 7.事務局より
 - (1)事務局の年末年始について
- 4日 BCPセミナー
「セコムの考えるBCPのポイント」
セコムトラストシステムズ(株) 川上 博康氏

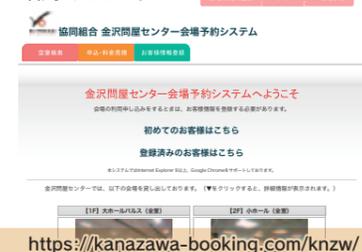
- 10日 BCPセミナー
「経営戦略としての事業継続計画」
事継舎 佐藤 雅信氏



- 21日 インフルエンザ予防接種 286名受診
- 22日 インフルエンザ予防接種 224名受診
- 23日 インフルエンザ予防接種 196名受診
- 25日 インフルエンザ予防接種 105名受診

会館予約はインターネットが便利です!

金沢流通会館のご予約はインターネットでも受け付けています。空き状況が確認できるうえ、使いたい時間や備品を入力すると金額もすぐに出ます。ぜひご利用ください。



<https://kanazawa-booking.com/knzw/>

編集後記

令和3年、新たな年がついこの前スタートしたかと思えば、早くも2月を迎えようとしております。春の始まりを告げる立春、今年は2月3日となります。その前日の2月2日が、冬と春の季節の分かれ目となる節分です。ここ数年の節分は商業的な単なるイベントの様相をみせ、また食品廃棄ロスという社会問題まで起こしてしまいました。本来は、邪気や悪いものを追い払い、一年の無病息災を願い新しい年に幸福を呼び込む、室町時代の頃より始まり日本各地に広く浸透した由緒ある伝統行事なのです。魔物を滅ぼす「魔滅(まめ)=豆」をまき、本年はより力を込めて「鬼は外 福は内」を! なお、豆まきの作法を間違えると効果が無くなってしまふ場合もあるのでお気を付けください。(M.O)

第13回 石川県新人学童野球選手権大会(兼)協同組合金沢問屋センター旗争奪大会

金沢城東メッツ 初優勝!

10月31日(土)、11月1日(日)、3日(祝)、金沢市内川スポーツ広場で県下16チームが参加して開催されました。この大会は、5年生以下の新チームとして初めての県大会です。10月31日の開会式では、宮地学童野球連盟会長に続き当組合高桑理事長が激励の言葉を述べました。

11月3日の決勝戦は金沢城東メッツ(金沢支部)と2連覇中の中条ブルーインパルス



西川副理事長から初優勝の金沢城東メッツにトロフィーが手渡された。

(河北支部)が激突。接戦の末、金沢城東メッツが中条ブルーインパルスを3対1で破り、初優勝を果たしました。閉会式では、西川副理事長が優勝、準優勝すべての選手一人ずつにメダルをかけ、それぞれのチームの健闘を称えました。

新年明けましておめでとございます。2021年の新春を迎え、皆さまに謹んでお祝い申し上げますとともに、旧年中賜りましたご厚情に対し心より御礼申し上げます。

2020年の振り返り

昨年の世界経済はコロナショックにより大きく落ち込んだ一方、株価は各国の金融、財政政策に加え、ワクチン完成後の経済回復を見込んでコロナショック以前の株価を上回る水準に上昇しました。本年は、ワクチンの浸透、米国・バイデン大統領の正式就任後の各国に対する制裁関税への対応、米中関係の改善が世界経済にどのような影響をもたらしていくのかが注視されるのではないのでしょうか。

さて、我が国の経済を振り返りますと、やはり大きな影響を及ぼしたのは「新型コロナウイルス感染症」ではないかと思えます。感染症拡大を抑制するための活動自粛制限から始



新型コロナウイルス感染症 終息に向けた各成長戦略に期待

株式会社北國銀行問屋町支店 支店長 喜多 雅之

まず、東京オリンピックが延期されるなど、移動・接触を伴うビジネスを中心に内需・外需とも急速に悪化しました。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大を契機として、在宅勤務やオンラインツールが普及したほか、病院のオンライン診療が認可されるなど、様々な分野でデジタル技術の普及が加速しました。各企業ともコロナ禍における「新しい生活様式」への変化に対応すべくデジタル技術の導入を進めてきているところですが、今後は生産性の向上、イノベーションの創出(新商品、新ビジネス)、社会の利便性向上のために活用されることが見込まれ、ソフトウェアや研究開発費への投資増加が期待されます。

2021年の見通し

米国経済は金融危機後の2009年から2020年にかけて、米国経済史上最長となる128か月間の景気拡大が見られましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限などの感染防止策に伴い、経済活動に急ブレーキがかかりました。そのような中、昨年11月の大統領選挙でバイデン氏が勝利し、新政権下においては外交・通商政策が国際協調路線に回帰することが期待されます。

EU圏では、EU首脳会議で復興基金(次世代EU)を含む1・82兆ユーロのMFF(中期予算枠組み)に合意したことで、EUの経済復興や成長戦略は支えられると考えられます。また、欧州委員会のフォン・デア・ライエン委員長はコロナ禍後の施政方針で「グリーン」と「デジタル」に言及しており、この2つが経済復興戦略、成長戦略の柱となると考えられます。これらの戦略では劇的な改善は見込めませんが、EUが一体となつて危機を克服していくための関係強化が図られ、経済復興と成長を着実に進めていくものと考えられます。

中国は、新型コロナウイルスを克服しつつあり、GDPはコロナショック前に近い水準まで回復し、着実な成長率が続くことが経済協力開発機構(OECD)による経済見通しの中、問報告書に示唆されています。また、通商問題をめぐる米国との緊張関係もバイデン新政権下で緩和されるとの期待も景況感を下支える材料となつているのではと見られます。

そのような世界情勢の中、日本経済については、ワクチン、東京オリンピック、菅政権、バイデン新政権下での米中関係等、注視すべき点は多々ありますが、なんといいながらも新型コロナウイルス感染症拡大の影響が最大の不透明要因であり、再度緊急事態宣言が発令されるようなこと

があれば、東京オリンピックの開催も危ぶまれ、景気の悪化も避けられません。政府が経済活動と感染拡大抑制の両立を図っている中、ワクチン完成も報道されており、早期に普及・浸透が進めば対面型サービスなどにおける制約が解除され、個人消費を中心に景況感は急速に回復する可能性が考えられます。また、コロナショックを契機とした各分野におけるデジタル化への投資に伴い、生産性向上による労働人口問題改善、イノベーションの創出等、新分野のビジネスの発展と社会の利便性向上が期待できます。

最後に石川県の景況ですが、昨年は宿泊施設をはじめとする観光関連産業や飲食業等が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大変厳しい状況にありました。一方で個人消費は「巣こもり需要」によりドラッグストア、スーパー等が好調であり、設備投資については新しい生活様式に適應すべく各企業がデジタル化への対応を求められました。金融業界においても、業務提携や合併などの再編が求められ、今後どのような展開を見せていくのか、関心が高まっています。

我々北國銀行は、これからも豊かな明日へ信頼の架け橋をふり、未来の輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます」という企業理念のもと、社会やお客さまのニーズの変化を的確にとらえ、皆さまに新しい価値を提供できるよう、役員全員一丸となつて邁進いたします。

最後になりますが、年頭にあたり皆さまの益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も昨年同様にご指導賜りますようお願い申し上げます。

2021年への決意を込めて 新年互礼会を開催



新年にふさわしく
和やかに、華やかに

令和3年1月4日(月)、金沢流通会館において新年互礼会を挙行しました。冬場に入り各地で新型コロナウイルスの感染者が増えていることから、今年は参加者の間隔を広くとるなど感染拡大防止対策を講じながらの開催となりました。厳しい経済情勢の中ですが、100名を超える参加を頂き、新年にふさわしい華やかなスタートを切ることができました。また例年同様、多くの来賓をお迎えして開催できたことをご報告いたします。

互礼会では、国家斉唱、三原会同のご祝儀に続いて高桑幸一理事長より新年の挨拶がありました。その中で終息が見えない新型コロナウイルス感染について触れた高



山田修路参議院議員
アフターコロナの経済活動の重要性について

ご来賓の皆様から
ご祝辞を賜りました



宮本周司参議院議員
持続化給付金や家賃支援給付金等について



安宅建樹金沢商工会議所会頭
デジタル化や新しい生活様式について

桑理事長は、医療従事者への感謝とお見舞いの言葉とともに緊急事態宣言下の流通会館の利用状況や現在当組合で取り組んでいるBCPについて説明、Web会議などを活用した経済活動の重要性等について述べられました。

残念ながら、例年ご臨席を賜っている谷本正憲石川県知事、山野之義金沢市長と馳浩衆議院議員は感染拡大防止のため、また岡田直樹内閣官房副長官は在京しているため欠席されましたが、お預かり



感染拡大防止のため、パネル越しに挨拶を述べる高桑理事長。



石川県中小企業団体中央会山出会長のご発声で乾杯!

しているメッセージに参加された皆様に披露させて頂きました。引き続き、同会場にて懇親会を行いました。乾杯のご発声は石川県中小企業団体中央会山出保会長に務めて頂き、金沢問屋センターの完成から50年以上が経過し様々なものが変化していく中で、新しい設えの必要性などについてお話を頂きました。

中締めは株式会社北國銀行問屋町支店喜多雅之支店長に行つて頂き、無事閉会となりました。



厳しい経済情勢ではあるが、この日ばかりは和やかに。

BCPセミナー報告

セミナーでBCPの重要性を啓発!



セミナー「セコムの考えるBCPポイント」より。

今年度は、より現場に近い形でBCPを認識して頂くため、セコムトラストシステムズ(株)川上博康氏と事継舎の佐藤雅信氏、岡村眞高知大学名誉教授を講師にセミナーを実施しました。BCPを実際に策定している方々から「日常業務改善」や「人材育成」などの視点で学ぶことができ、金沢は地震発生リスクが高いという認識を得ることもできました。

なお、このセミナーは(株)商工組合中央金庫様と全国卸商業団地協同組合連合会様のご支援により開催いたしました。改めて御礼申し上げます。



当組合では事業継続力強化計画認定のための講習会も実施している。